

令和3年砺波市教育委員会第10回定例会議事録

1 開会及び閉会に関する事項

開催日時 令和3年10月29日(金) 午前10時25分～午前11時23分
開催場所 砺波市役所(東別館) 東別館会議室

2 教育長及び出席委員の氏名

白江 勉、林 克彦、小櫻 豊人、齋藤 正樹、信田 千春

3 会議に出席した者の氏名

構 富士雄(事務局長)、横山 昌彦(事務局次長(こども課長))、河合 実(教育総務課長)、三井 康司(生涯学習・スポーツ課長)、竹田 新(教育センター所長)、丹羽 範夫(小学校長会長)、林 恵子(保育所・認定こども園・幼稚園長代表)、肥田 啓生(教育総務課主幹)、大浦 昭子(教育総務課庶務係主査)

4 会議に付した事項

(1) 前回議事録の承認

(2) 教育長報告

- ・令和3年第6回砺波市議会臨時会について
- ・事務局について(教育総務課、こども課、生涯学習・スポーツ課)

(3) 議事

報告事項

- ・報告25・・・令和3年度砺波市功労者表彰について
- ・報告26・・・砺波市放課後子ども総合プラン運営委員の委嘱について
- ・その他・・・教育関係機関所管事項について

(教育センター、小・中学校、保育所・認定こども園・幼稚園)

5 会議の要旨

教育長

令和3年砺波市教育委員会第10回定例会の開会を宣言する。
新型コロナウイルスの感染がようやく落ち着いてきたところであり昨日、今日と般若中学校3年生が修学旅行に行っている。今後も気をつけながら交流の機会が増えていけばよい。先週から今週にかけて「となみーていんぐ」が4中学校区で開かれており、教育委員会関係では、GIGAスクール構想に関し今後どのような方向で進んでいくのか、また利用具合について質問があった。今年度はどんどん使ってみて、次年度以降に向けしっかりと決めて使っていきたいという話をした。ほかに、地域ICTクラブ(総務省)の話があり、指導者も必要であり大切なコミュニティーの場になるので、また聞かせてくださいと話をした。関連することとして、本年4月から鷹栖地区でプログラミング学習が毎週土曜日に開催、全国に240程ある道場のうち鷹栖の道場にも子供たちが市内外から4～5名がプ

プログラミング学習に来ていること、小・中学校の再編については検討委員会で進めているとおりの説明。ほかに「がん教育」について質問があり、庄川町出身者から庄川中学校でも授業ができないかお話があったが時間数の関係で難しく、東山見地区自治振興会からお断りいただいた。ちなみに庄川小学校では今年2月にオンライン授業を行った。教員は「がん教育」の専門知識がないため、外部人材が話をするのはいい機会であり、トピック的に1時間程度であれば可能である話をさせていただいた。

それでは、前回議事録の承認について諮る。

教育委員

異議なし。

事務局長

<令和3年第6回砺波市議会臨時会における教育委員会所管分の概要について説明>

教育長

第9回定例会から今日までの行事等報告を求める。

教育総務課長

<教育総務課所管分の事業について報告・説明>

こども課長

<こども課所管分の事業について報告・説明>

生涯学習・スポーツ課長

<生涯学習・スポーツ課所管分の事業及び図書館の事業について報告・説明>

教育長

議事 報告事項に進む。

事務局長

<報告25 令和3年度砺波市功労者表彰について説明>

教育長

ここまでで質問はあるか。

齋藤教育委員

教育総務課所管の部活動検討協議会はどのようなメンバーか、またどの程度進んでいるのか。

教育総務課長

令和5年度に向けての第1回目の集まりになり、学校関係では庄西中学校宮本校長（県中体連砺波地区会長）、スポーツ団体からは体協横山専務理事、庄川スポーツクラブアユーズ櫻野理事長、文化芸術団体からは文化協会参与廣橋さん、美術協会事務局長小野さん、教育委員会より構事務局長が委員であり、現状の確認・把握から行っていく予定。

齋藤教育委員

なかなか難しく簡単には進まないと思われる。あと1年しかない。

事務局長

変えていこうという方々の協力を得ながら上手に移行していかなければならないと考えている。一方、文化部関係は文化協会及び美術協会と話を進めていくしかないと考えている。

教育長

出町小学校管楽器クラブについては、外部から指導に来てもらっている。中学校の部活が難しく、年に何回ならお願いできる。働き方改革が言われているが、中学校は部活があるので減らない。

齋藤教育委員

第1回目をやって、また教えてください。

教育長

ここまでで質問はあるか。

生涯学習・スポーツ課長

<報告26 砺波市放課後子ども総合プラン運営委員の委嘱について説明>

教育長

ここで質問はあるか。

教育委員

質問なし。

教育長	次に、教育関係機関からの報告を求める。
教育センター所長	<教育センター所管事項について報告・説明> ー電子黒板の使い方 実演ー
小学校長会長	<小学校・中学校所管事項について報告・説明>
保育所・認定こども園・幼稚園代長	<保育所・認定こども園・幼稚園所管事項について報告・説明>
教育長	ここまでで質問はあるか。
教育委員	質問なし。
生涯学習・スポーツ課長	<庄川美術館・庄川水資料館の機能移転計画について報告・説明>
教育長	ここで質問はあるか。
齋藤教育委員	旧庄川民芸館はどのような現状か。
生涯学習・スポーツ課長	不要な物は処分し、必要な物を保管できる状態になっています。
教育長	次にその他、意見交換に移る。
教育総務課長	<砺波市教育大綱（素案）について報告・説明>
教育長	ここで質問はあるか。
小櫻教育委員	前回、学校のあり方検討委員会の案内文に、国吉義務教育学校のグランドデザインがあり思ったことを述べます。とても良いことが書いてあり、本当にこのような盛りだくさんのことができるのか、例えば小学校では中学校の学習内容の先行実施をしますとか、小学生の部活動参観など、こんなに素晴らしいものであるならば文科省は全国の小中学校の児童生徒数を問わないで、全部義務教育学校にすればよいのに、何年かかけて小・中学校をなくすつもりなのかとしたりしている。そこで、今度の国吉義務教育学校視察の時には、開校1年半経ったとのことであり、このグランドデザインを実施・達成するために問題はないのか、何が課題なのか、書かれていない課題というものに耳を傾けて視察してもらえればありがたく、委員の方に何か伝われば後の協議にも有効だと思っている。現状（良いこと悪いこと）、課題（現状悪いことの急ぐものは何か）、目標（いつまでにどの程度にするか）、対策（具体性があるか）は何か見てきてほしい。
教育長	ほかにあるか。
齋藤教育委員	意見交換ではないが、今週の月曜日に地区の民生委員が前の日曜日に一人暮らし高齢者宅を訪問した時に聞いた話です。シングルマザーの子供二人（小学校と保育所の男の子）が土日に食べる物がないと町内をうろうろしていたということで、民生委員も驚いて主任児童委員に連絡し、月曜日にその児童委員が学校へも連絡した。学校はすぐに保育所と連絡を取り、そこで感心したのが、こども課ともすぐに連携が取れており民生委員も大変安心していた。一人で抱えなければいけないかと心配したのも束の間、こども課を中心にみんな動いてくれて立派な連携だった、感謝したい。
教育長	ほかにあるか。
小櫻教育委員	電子黒板を見せてもらえて嬉しかった。現場を離れて時間が経つ。
齋藤教育委員	授業中につながらない現象が出た場合に、予備はあるのか。

教育センター所長 壊れた物に対するの予備はある。つながらない場合にどうするのか考えるのも学習であり、あまりこだわらなくてもいいと思っている。

教育長 当初、そのような状況にパニックになっていたが、今は慣れてそんな現象もあると思って使っている。先日、般若中学校でもプレゼン中にそのような状況になったが、生徒が自分で机の小さいタブレットを使いながらうまく進めていた。そういった状況に対応する柔軟性も経験によって培われると見てきた。

齋藤教育委員 社会に出てもあること。

教育長 それでは、次回の委員会の開催日を決めたい。
次回、令和3年第11回定例会を令和3年11月25日（木）午前10時30分から開催したい。
場所は、この東別館会議室で行うこととしたい。
また、年末の予定として12月は、12月21日（火）午前10時30分から開催したい。（次回も再度確認。）

教育委員 了承。

教育長 令和3年砺波市教育委員会第10回定例会の閉会を宣言する。